				出產	産手当金請求	書(そ	の1)
受付年月日年	月日		理事長	常務理事	事務長	担	当
同年月日 年	月日	決済					
決裁年月日 年	月日	人们					
支払年月日年	月日						
支	円	資格取	得	年 月	日	年	, п
小口	门	資格喪	失	年 月	日	+	ヶ月
支 給出產手当金	円	標準報	酬月額 (平均))	円 (日額	ĺ	円)
五 左 拾 <u> </u>	円	不期		年 月	日から	· >	日間
議自年月	B	支間		年【大枠構	に必要事項	百を	円
書 年 月	日間日	給(現	里由)	一部次	『に必要事項 ださい	`	
<記入例>	出產手当金	金請	求書		(第 回	1目)	
健康保険組合理事長 殿				令和 ○○	年 9 月	1	日
		〒	222 -	0033			
	住	所 <i>神</i>	<i>奈川県横浜市</i>	5港北区新横 港	₹2-4-1		
	被保険者		新横浜	マンション	705号室		
	氏	名	11	岩 村 花	子	(FID .

下記のとおり請求します。

電話(日中の連絡先)〇 〇 〇 一 〇 〇 一 〇 〇 〇

円 カメラのキタムラ *横浜/新横浜店* 200, 000 標準報酬 事業所 被保険者証 3907 - 0000 の記号・番号 の名称 等級月額 第 級 分娩前に請求するときは分娩予定年月日 分娩予定日 令和 元 年 7 月 2 日 娩 前 分娩後に請求するときは分娩予定年月日 の別 ·**(**後 分娩 前 分 娩 後 と分娩のあった年月日 分 娩 日 令和 元 年 7 月 1 **今和** ○○ 年 **21** 日 から *5* 月 分娩のため 日間 98 休んだ期間 **冷和** ○○ 年 8 月 **26** 日 まで うえの期間の報酬 (賃金) の全部また 年 月 日 から は一部を受けたときまたは受けられる 日分 円 ときはその報酬額および期間 年 月 まで 日 金庫 普通 振込先銀行 横浜 銀行 新横浜 NO. 3 *5* 6 支店 1 当座 組合

注)支払日は、原則「分娩のため休んだ期間」が終了した日の翌月25日となります。 (期間中の給与の支払い状況を確認するため)

	分分	娩 娩	予	年定	月 年	月月	日日			年年		月月月		日日		分 分	娩予	娩 定		単多	胎	(児)
医師また	正異		, 分 分	娩	<u>'</u> ま 免	たの	に は 別	正常	•	異常	生死	産産産	まの	た	は別	は 生産			•		(妊娠		ヶ月)
たは助産師の意見	うえのとおり相違ありません。 年 月 日										担当の医師または助産師に 記入頂いてください 住所												
УĽ							(職	名)	氏名											印

被保障	険者の記号	・番号			_			被保険者の	の氏名									
	労 務か つ	に 服 た	対期	な 間			年 年	月 月		からまで					日	間		
	うえの 期間中 の分と して支	全額の	· 支 場	給合			年 年 年	月 月	日 日	からまで	の分	金 (月	日支打		日額金		円
事		一 部	 了 場	給合		2	年 年	月月	日日	からまで	う の分	金	月		円	日額		円
業	払う報 酬関係	支給場	しな				+		Н	<u> </u>				H X1	Δ)	<u>A</u>		11
主証	うえのとおり相違ないことを証明します。																	
明			年	月		日		住所										
						-	事業主	氏名										印
	私は	年		を 月				権限を委任 産手当金・		当付	加金の	うち						
	金	金 円也の受領に関すること。																
委 任 状			年	月		日 被保	険者の	住所										印
								住所										
						代理	人の	氏名										印
振边	L 込先銀行					金庫 銀行 組合				支后	Ę	·通 ·座	NO.					
	金			円也位	但し													
	うえの	金額を	領収い7	たしま	した。													
領			年	月		日												
収書		健原	東保険絲	且合理	事長	殿												
						垃	受領者	住所										
								氏名										印